

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	2.公民館管理運営費				館長	
項	5.社会教育費	細事業名	9.根郷公民館施設改修費					
目	3.公民館費	担当課・係	根郷公民館 (執行課: 根郷公民館)				担当	
						連絡先		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	473	要求									473
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/だれでも楽しく学習できるまちづくり/公民館施設を改修します。								
	【施設の整備・改修に関する業務】	施策体系コード	03-04-05-10-10			事業番号	35-1				
	公民館を安全で使いやすい施設とするために、老朽化した施設の改修や備品の整備等を行います。	総事業費	1,240千円			事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			0	0	147	620	473				
		(事業実施に関する根拠法令) 社会教育法第20条～42条									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 公民館の目的を達成するため、常時適正な環境を保ち、市民に学習の機会及び場の提供ができるよう、耐用年数のすぎた非常用自家発電設備始動用蓄電池交換を行い、施設の維持管理に努める。	(事業の目的) 市民の学習の機会及び場を常に提供できるよう、計画的に施設の維持管理に努める。	(事業の効果) 施設を維持管理することにより、安定した公民館事業の実施や市民活動が行われる。
(事業実施上の問題点) 本館建設後15年以上が経過し、施設の設備など老朽化してきている。そのため、非常時に迅速な対応ができるよう備えておく必要がある。	(前年度からの見直し点) 市民が安全に施設を利用できるよう、常時設備点検業務に努めていく。	(見積についての特記事項) 本館建築後15年以上が経過し、施設設備等が老朽化してきているため、安全な施設管理に努める。